



た ま し ょ う

こ
玉小っ子

<http://www.town.tamamura.ed.jp/tamamura-e/>

令和4年度 玉村小学校
学校だより 第18号
2022年12月8日

二者面談については、お忙しい中時間をつくっていただきありがとうございました。保護者の方の子どもを思う気持ちを改めて感じました。子どもが、玉小で学び成長してほしいという願いは学校も同じです。今後もご家庭と協力し、子どもを育てていきたいと思ひます。

新型コロナウイルス感染症は玉小では落ち着いています。しかし、急に寒くなったので、体調を崩す子どももいます。2学期も残り少なくなってきました。2学期の振り返りも行いながら、しっかりと過ごせるようにしていきたいと思ひます。

誰もが幸せに過ごせるように ～玉小人権週間～

12月4日(日)～10日(土)は人権週間となっています。12月3日のリモート朝礼では、人権に関する話をしました。人権とは、だれもが幸せに生きていける権利です。

ワールドカップサッカーが盛り上がっています。(日本は決勝トーナメントで負けていまいましたが、3日の時点ではスペインに逆転勝利し、日本中が大興奮でした)スペイン戦のハイライト動画見せてから、日本代表やいくつかの国の代表の集合写真を見せました。W杯には、世界中から肌の色や言葉、生活様式の違う様々な人種の選手が参加しています。人間には「ちがひ」があります。教室の中のまわりの友達を見てみても、男女、背の高い人、体格、(外見だけでなく)走るのが速い人、絵がうまい人、計算が得意な人……。みんな違います。その「ちがひ」認めないと「差別」となり、「ちがひ」を馬鹿にするようになると、いじめにつながってしまいます。人は違って当たり前、だから、「よいところ」を見つけようと話しました。違いを認め、よいところ見ること、みんなが幸せになる、つまり、人権が大切にされるようになります。

人権週間ではDVDを見たり、人権擁護委員さんの人権教室を行ったり、友達してもらってうれしかったことを書き「ありがとうの木」を作ったり、人権標語を考えたりして、人権について考えています。



<人権擁護委員さんの人権教室>

目にやさしい生活をしよう ～学校保健委員会～

12月1日(木)に学校保健委員会が開かれました。学校保健委員会は、健康上の課題について解決に向けて協議するために、児童、保護者、先生、校医さんなどが参加して開かれます。今回のテーマは、目の健康についてです。玉小では、定期検診の結果から、目が悪くなっている人が多くなってきています。このような実態から、生活についてのアンケートを行い、その結果や目について調べたこと、予防のためにどうしたらよいかを、保健委員さんが発表してくれました。とても、分かりやすく、発表もしっかりできていました。目の健康体操も紹介してくれました。その後、校医の石坂先生が近視のしくみや予防のことを話してくれました。詳しい内容は、先日配付した学校保健委員会だよりをご覧ください。学校でも、目の健康について意識できるようにしていきたいと思ひます。また、保健委員会の発表については後日動画を限定公開したいと思ひます。ご覧いただきご家庭でも気を付けていけたらよいと思ひます。



悩みがあったら相談しよう～SOSの出し方受け止め方教室～

5年生を対象にスクールカウンセラーの花岡先生がSOSの出し方受け止め方教室を行ってくれました。悩みや不安があっても自分一人で抱え込んでしまう人が多いことから、まわりの大人や友達に相談してもいいんだよ、ということ、そして、相談されたらどうしたらよいのか、ということを考える授業です。

実際に2人組で悩みを相談する側、悩みを相談される側にわかれて役割演技をして感想や気づいたことを発表しました。アドバイスをされるより、気持ちを分かってくれる方が安心する、ほっとするという意見も多かったです。大人としても考えさせられました。悩みや不安は誰にでもあります。それが苦しくなる前に相談できる、相談されたら気持ちを受け止められるようになるといいですね。



中学生の先輩の声を聞こう ～玉中 南中の職場体験学習～

先週、今週と玉村中学校と南中学校の2年生が玉小で職場体験学習を行いました。せつかなので、4ヶ月後に中学生になる6年生に中学校の様子を話してもらいました。

「中学校になると定期テストがあります。部活も休みになって課題もたくさんです。勉強しないとやばいです」「部活に入っている人は多いですが、クラブチームや習い事で入ってない人もいます」「20分休みはないです」「教科は名前が変わります」「自転車通学でヘルメットをかぶるので髪は上ではしばれません」「いろいろな小学校から集まってくるので、自分から話かけた方がいいです」…。分かっているようで分かっていないこともありました。6年生からもたくさん質問がありました。「先生はこわいですか?」「先輩はこわいですか?」「生徒会って何をしますか?」「シャーペンは使っていないんですか?」「不良はいますか?」「修学旅行はどこに行きますか?」…。率直な質問が出て、中学生も丁寧に答えてくれました。中学生の様子を見ていると、中学校が楽しそうなことが伝わってきました。6年生の不安も少し解消されたようです。



いざという時のために ～避難訓練～

12月1日に火災を想定した避難訓練を行いました。今回は「今週どこかで避難訓練をする」と伝えただけで、予告なしで授業をしている場所から避難しました。また、消防署の方にも来てもらい、子どもの避難の様子や職員の対応などを見られました。子どもの避難の様子は安全に素早くできていたという評価をいただきました。また、職員の対応について灯油などの危険物の所在は全員が把握しておいた方がよいというアドバイスをいただきました。消防署の方から、火事の際は煙に気をつける、もし火事を見つけたら大人に知らせる、子どもだけで火は扱わない(火遊びは絶対しない)という話がありました。乾燥し火事が起きやすい季節となっています。火事は全てのものを一瞬でなくします。命を落とすこともあります。気を付けていきたいと思います。



<玉小音楽祭 限定公開のお知らせ>

クラスで音楽の時間に練習し合奏した動画を給食の時間に流しています。(玉小音楽祭) 準備ができたい(来週後半から)保護者限定公開を行う予定です。楽しみにしていて下さい。